

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3535
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3041	1	担当部課名	環境部 環境にやさしい課	
			担当課長名	中 功	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	環境基本計画推進事業
財務会計上の事業名	環境基本計画推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民、事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	・各種主体との協働事業の実施、しくみ作り ・計画の進捗にかかる調査(環境保全審議会) ・市地球温暖化防止実行計画の策定 など
事業の目的【どのような結果を得るか】	平成22年度に策定した「池田市新環境基本計画」を市民、事業者、行政等の協働により推進する。また、計画の進捗状況を調査し、推進方法等を検討する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	環境基本法第7条、第36条

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		1,543		910		875		
内 訳	人件費(人・千円)	0.80人	5,400	0.60人	3,660	0.90人	3,840	0.90人	7,020	104.9%
	正職員	0.60人	4,920	0.40人	3,200	0.30人	2,400	0.90人	7,020	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.20人	480	0.20人	460	0.60人	1,440		0	313.0%
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			6,943		4,570		4,715		8,079	103.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		4		2		1		4	50.0%
	一般財源		6,939		4,568		4,714		8,075	103.2%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内の温室効果ガス排出量の削減	%	19	26	24	30	30
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市内のごみ排出量	%	3	4	4	20	20
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 本事業は「総合的な環境施策の推進」の根幹をなすものであり、22年度には「新環境基本計画」において新たな目標を掲げている。市民、事業者との協働体制を確立させるとともに、継続的な施策の実施が必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 環境基本計画の進捗状況等に関する調査業務は、既に外部へ委託し効率化を図っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 「新環境基本計画」の推進に向け、市民、事業者、行政のパートナーシップを強化するとともに、各主体の役割を定着させることが必要である。今後も継続的に状況を把握し、情報の共有、協働体制の確立に努める。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3569
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3041	2	担当部課名	環境部 環境にやさしい課	
			担当課長名	中 功	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	低炭素社会推進事業
財務会計上の事業名	低炭素社会推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民、事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	環境にやさしい設備等への補助金交付や環境教育等、低炭素社会の実現に向けた啓発活動を実施する。
事業の目的【どのような結果を得るか】	温室効果ガスの排出を抑制し、環境にやさしい社会を形成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)			7,830		15,899		20,313	
内 訳	人件費(人・千円)	0.00人	0	0.40人	3,200	0.20人	1,600	0.20人	1,560	50.0%
	正職員		0	0.40人	3,200	0.20人	1,600	0.20人	1,560	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0	11,030		17,499		21,873	158.6%	
財 源	国・府支出金					1,355		2,268		-
	受益者負担 B									-
	その他財源			7,830		14,544		18,045		185.7%
	一般財源		0	3,200		1,600		1,560		50.0%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住宅用太陽光発電システム設置費補助件数	件	41	85	130	120	---
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	低炭素社会の実現に向け、太陽光発電システムの導入に対する補助や環境学習など、更なる施策の充実を図る必要があるため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	環境学習の実施については、外部への委託が可能である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
太陽光発電の普及は、社会情勢等も後押しし順調に進んでいる。今後は、太陽光発電等の更なる普及拡大に向け、新たな展開を検討するとともに、環境学習の強化が必要と考える。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3570
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	2	1	担当部課名	環境部環境にやさしい課
				担当課長名	中 功

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	ごみ減量化推進事業
財務会計上の事業名	ごみ減量化推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民、市民団体
事業の手段【どうする(させる)ことで】	ごみの減量化と資源化の啓発の推進
事業の目的【どのような結果を得るか】	集団回収団体や回収事業者に対する補助などにより、ごみ減量化と資源化を推進する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和55年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成17年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	小規模団体の意欲向上に向け、10ト未満の団体に2万円の下限(100ト以上の団体には20万円の上限)を設けた。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市集団回収奨励金交付要綱

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		6,279		5,822		5,939		
内 訳	人件費(人・千円)	0.60人	4,920	0.20人	1,600	0.45人	1,800	0.45人	1,680	112.5%
	正職員	0.60人	4,920	0.20人	1,600	0.15人	1,200	0.15人	1,170	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.30人	600	0.30人	510	-
支出合計 A			11,199		7,422		7,739		7,800	104.3%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		29		4,779		5,939		6,120	124.3%
	一般財源		11,170		2,643		1,800		1,680	68.1%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	集団回収実施団体	団体	100	104	106	110	120
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	集団回収量	トン	1,872	1,871	1,911	2,000	2,200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 集団回収の推進により、ごみの減量、資源化への意識啓発につながっている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 回収は自治会・子ども会などがボランティアで行っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 集団回収は、本市リサイクル量の半分近くを占めており、リサイクル率の向上に大きく寄与している。素材の市況価格はその時々で大きく変動するが、団体への補助を通し、その活動の継続的な実施を後押ししていく。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 3695
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	2	担当部課名	環境部環境にやさしい課
			担当課長名	中 功

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	指定袋制実施事業
財務会計上の事業名	指定袋制実施事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	燃えるごみ、燃えないごみは指定袋で、粗大ごみは処理券で排出することとし、有料で販売。「燃えるごみ用袋」については、20%削減後の80%の排出量に相当する無料配布をおこなう。
事業の目的【どのような結果を得るか】	ごみの減量・資源化を推進し、環境負荷の少ない循環型社会づくりを進める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例 第7条の2

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		65,552		65,446		60,886		
内 訳	人件費(人・千円)	2.95人	11,590	2.95人	11,400	2.15人	8,800	2.15人	8,230	77.2%
	正職員	0.95人	7,790	0.95人	7,600	0.75人	6,000	0.75人	5,850	78.9%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	2.00人	3,800	2.00人	3,800	1.40人	2,800	1.40人	2,380	73.7%
	支出合計 A		77,142		76,846		69,686		108,313	90.7%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		65,552		65,446		60,886		100,083	93.0%
	一般財源		11,590		11,400		8,800		8,230	77.2%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	池田市内のごみ排出量	トン	33,989	33,343	33,490	32,500	31,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 ごみ排出量が横ばいとなってきたため、平成24年度より一般家庭の指定袋無料配布制度を廃止。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 指定販売店からの指定袋販売手数料の収納事務

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 18年度の指定袋制導入により、ごみ排出量の削減には一定の効果が見られた。ここ数年は横ばい傾向が続いているため、24年度以降は制度の改正とともに3Rの促進を図り、更なるごみの減量およびリサイクル率の向上を目指す。	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3585
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	4	担当部課名	環境部環境にやさしい課	
			担当課長名	中 功	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	家電リサイクル推進事業
財務会計上の事業名	家電リサイクル推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	不法投棄された特定家電4品目の処理を委託。 不法投棄防止のPR、各種団体との連携、パトロールなど
事業の目的【どのような結果を得るか】	不法投棄された特定家電4品目を適正に処理する。 市民に適正排出を促し、リサイクルの推進を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成13年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実 施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	家電リサイクル法

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	125		116		177		7,665		152.6%
人件費(人・千円)	0.20人	1,640	0.25人	2,000	0.15人	1,200	0.15人	1,170	60.0%	
内 訳	正職員	0.20人	1,640	0.25人	2,000	0.15人	1,200	0.15人	1,170	60.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,765		2,116		1,377		8,835		65.1%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,765		2,116		1,377		8,835		65.1%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	特定家電4品目不法投棄台数	台	39	67	57	40	30
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 法律に従い、特定家電4品目を処理する必要があるため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 処分業者との契約や警察との調整などが主な業務であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 家電リサイクル法の施行から10年以上が経過し、特定家電の不法投棄は減少傾向にある。23年7月からの地デジ化によりテレビの不法投棄の増加も見られるため、今後も引き続き啓発を行っていく。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 3579
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	5	担当部課名	環境部環境にやさしい課
			担当課長名	中 功

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	レジ袋削減等推進事業
財務会計上の事業名	レジ袋削減等推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民、事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	市民団体、事業者団体との協働によるレジ袋削減事業の展開
事業の目的【どのような結果を得るか】	平成18年度に設立した「池田市レジ袋削減等3R推進協議会」において、各種事業を展開し、レジ袋の排出抑制をはじめとする3Rの推進ならびに、ごみの減量化をめざす。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成18年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実 施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	450		300		300		200		100.0%
人件費(人・千円)	0.45人	3,690	0.15人	1,200	0.15人	1,200	0.15人	1,170	100.0%	
内 訳	正職員	0.45人	3,690	0.15人	1,200	0.15人	1,200	0.15人	1,170	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	4,140		1,500		1,500		1,370		100.0%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	4,140		1,500		1,500		1,370		100.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	各種イベント時における啓発活動	回	4	2	2	4	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 教育フォーラムなどでマイバッグ作りの活動を行い、小さい頃からの啓発に重点を置いていく。また、他市町村とも適宜連携をとっていく。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 市内事業所・北摂市町村・学校などの連携が必要であるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 子どものころから環境に対する興味を持たせるよう、環境教育活動にも力を入れていく。	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3665
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	8	担当部課名	環境部 業務センター	
			担当課長名	畠中 逸志	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	ごみ収集事業
財務会計上の事業名	ごみ収集事業
事業の対象【誰(何)を】	生活系一般廃棄物
事業の手段【どうする(させる)ことで】	分別収集と指定日収集
事業の目的【どのような結果を得るか】	多様化するごみの組成に対応し、収集作業の効率化と市民サービスの向上を図るとともに、収集車両の適正管理に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	「粗大ごみ・燃えないごみ」「紙類ごみ」の収集業務について、平成24年度より業者に委託。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第4条及び第6条

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	15,317		14,792		17,718		65,474		119.8%
人件費(人・千円)	66.70人	464,340	66.70人	431,300	67.70人	420,800	62.00人	358,500	97.6%	
内訳	正職員	51.70人	423,940	47.70人	381,600	45.70人	365,600	39.00人	304,200	95.8%
	再任用短時間勤務職員	7.00人	25,200	8.00人	28,800	7.00人	25,200	8.00人	28,800	87.5%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	8.00人	15,200	11.00人	20,900	15.00人	30,000	15.00人	25,500	143.5%
支出合計 A	479,657		446,092		438,518		423,974		98.3%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	4,362		3,717		3,656		4,175		98.4%
	一般財源	475,295		442,375		434,862		419,799		98.3%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	ごみ収集量	t	19,890	19,796	19,901	19,890	18,247
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	更なるごみの分別収集の徹底による減量化ならびに収集作業の効率化を図る。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	「粗大ごみ・燃えないごみ」「紙類ごみ」の収集業務について、平成24年度より業者に委託しており、現在は検証期間としている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
24年度より一部の収集業務を民間に委託しているが、これをよく検証し次のステップへ移行していく必要がある。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	財務会計上の短縮番号 3710
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	9	担当部課名	環境部 業務センター
			担当課長名	畠中 逸志

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	し尿収集事業
財務会計上の事業名	し尿収集事業
事業の対象【誰(何)を】	下水道未接続の便槽・浄化槽
事業の手段【どうする(させる)ことで】	し尿の定期収集と臨時収集および浄化槽の清掃と保守点検の実施
事業の目的【どのような結果を得るか】	し尿収集の効率化を図るとともに、収集車両の適正管理に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第4条及び第6条

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	718		839		933		1,027		111.2%
人件費(人・千円)	2.00人	16,400	2.00人	16,000	2.00人	16,000	2.00人	15,600	100.0%	
内 訳	正職員	2.00人	16,400	2.00人	16,000	2.00人	16,000	2.00人	15,600	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	17,118		16,839		16,933		16,627		100.6%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	718		839		933		1,027		111.2%
	一般財源	16,400		16,000		16,000		15,600		100.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	定期・臨時・公共収集	件	302	317	278	300	300
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	浄化槽清掃	件	48	61	54	55	60
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 更なるし尿収集の効率化と安全作業の推進に努める。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 昭和45年頃まで許可制により収集していたが、許可区域を全面撤回し、損失補償をおこなって全市直営収集を実施した経緯があるため。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 下水道普及率は99%となっているものの、一部の地域や臨時収集などで継続して事業を実施していく必要がある。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3675
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	10	担当部課名	環境部 クリーンセンター	
			担当課長名	中村 昌史	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	ごみ処理事業
財務会計上の事業名	ごみ処理事業
事業の対象【誰(何)を】	市民及び市内事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	焼却処理、破碎処理、ペットボトル減容等一般廃棄物の受入と処理
事業の目的【どのような結果を得るか】	一般廃棄物の焼却とリサイクルを公害防止を図りながら進め、廃棄物を適正に処理する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)	116,422		117,675		117,903		131,438	
内 訳	人件費(人・千円)	29.00人	225,200	29.00人	102,600	29.30人	209,800	29.30人	208,140	204.5%
	正職員	27.00人	221,400	0.20人	1,600	24.80人	198,400	25.80人	201,240	12400.0%
	再任用短時間勤務職員		0	27.00人	97,200	1.50人	5,400	0.50人	1,800	5.6%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	2.00人	3,800	2.00人	3,800	3.00人	6,000	3.00人	5,100	157.9%
	支出合計 A	341,622		220,275		327,703		339,578		148.8%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	45,909		43,977		52,332		53,700		119.0%
	一般財源	295,713		176,298		275,371		285,878		156.2%
	受益者負担率 B÷A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	適切な廃棄物の処理	t	32,117	31,472	31,574	31,630	30,001
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	排ガス基準を遵守し、適正に処分ができています。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	今後、職員の自然減に対応して、民間委託の検討が必要

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
施設の延命化等の設備面での対応を実施すること、また、これとあわせて、運転管理の民間委託化の検討を進めていく必要がある。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3675
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	11	担当部課名	環境部 クリーンセンター	
			担当課長名	中村 昌史	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	ごみ処理事業
財務会計上の事業名	ごみ処理事業
事業の対象【誰(何)を】	資源物及び一般廃棄物(粗大ごみ・不燃ごみ及び焼却灰)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	資源物の選別・処理、粗大ごみ・不燃物の処理、廃棄物の最終処分
事業の目的【どのような結果を得るか】	資源物の選別・処理、粗大ごみ・不燃物の処理、廃棄物の最終処分についての業務を委託して行うことにより、再資源化を促進し、循環型社会の形成に寄与する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	120,080		113,312		109,094		131,038		96.3%
人件費(人・千円)	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.30人	2,400	0.30人	2,340	100.0%	
内訳	正職員	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.30人	2,400	0.30人	2,340	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	122,540		115,712		111,494		133,378		96.4%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	122,540		115,712		111,494		133,378		96.4%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	適切な廃棄物の処理	t	32,117	31,472	31,574	31,630	30,001
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	市単独の処分場を持っていないため本事業は必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	本事業については、すべて委託によるものである。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 最終処分場(大阪湾フェニックス)の延命化のため、一般廃棄物基本計画に基づき、ごみの減量に努めているところである。 今後、次の最終処分場の計画を実現するためには、更なるごみの減量が必要である。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3680
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	12	担当部課名	環境部 クリーンセンター	
			担当課長名	中村 昌史	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり	
第1期実施計画の事業名	クリーンセンター管理事業	
財務会計上の事業名	クリーンセンター管理事業	
事業の対象【誰(何)を】	市民及び市内事業者	
事業の手段【どうする(させる)ことで】	施設の保守点検、上下水道の使用量、日用消耗品の管理等	
事業の目的【どのような結果を得るか】	クリーンセンターを適切に効率よく管理する	
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)	
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直し内容を記入		
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度	
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例	

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		8,221		7,457		8,305		
内 訳	人件費(人・千円)	1.00人	5,900	1.00人	5,800	1.00人	5,800	1.00人	5,700	100.0%
	正職員	0.50人	4,100	0.50人	4,000	0.50人	4,000	0.50人	3,900	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
支出合計 A			14,121		13,257		14,105		14,603	106.4%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		73		73		73		65	100.0%
	一般財源		14,048		13,184		14,032		14,538	106.4%
受益者負担率 B÷A										-

指標値	区 分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	適切な廃棄物の処理	t	32,117	31,472	31,574	31,630	30,001
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 適切に管理できている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 直営で管理していくのが適当である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 直営で継続して効率的な運転管理に努めるべきである。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3685
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	13	担当部課名	環境部 クリーンセンター	
			担当課長名	中村 昌史	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	グリーンセンター運営事業
財務会計上の事業名	グリーンセンター運営事業
事業の対象【誰(何)を】	市民及び市内事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	車両の維持修繕、事務機器の借り上げ等
事業の目的【どのような結果を得るか】	グリーンセンターを適切に効率よく運営する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、池田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例

2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		1,527		1,330		1,332		
内 訳	人件費(人・千円)	1.00人	10,680	1.00人	10,600	3.40人	10,800	2.40人	6,520	101.9%
	正職員	0.40人	3,280	0.40人	3,200	0.40人	3,200	0.40人	3,120	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00人	3,600	1.00人	3,600	1.00人	3,600	0.00人	0	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	2.00人	3,800	2.00人	3,800	2.00人	4,000	2.00人	3,400	105.3%
支出合計 A			12,207		11,930		12,132		8,601	101.7%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		12,207		11,930		12,132		8,601	101.7%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区 分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	適切な廃棄物の処理	t	32,117	31,472	31,574	31,630	30,001
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 適切に運営できている
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 直営で運営していくのが適当である。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 直営で継続して効率的な運営に努めるべきである。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3665
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3042	15	担当部課名	環境部 業務センター	
			担当課長名	畠中 逸志	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業
財務会計上の事業名	大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業
事業の対象【誰(何)を】	
事業の手段【どうする(させる)ことで】	大阪湾フェニックス計画の事業進捗状況に応じた工事負担金の支出を行う
事業の目的【どのような結果を得るか】	最終処分場確保のため、大阪湾広域臨海環境整備センターが行う大阪湾圏域広域処分場整備事業(大阪湾フェニックス計画)に参画する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	広域臨海環境整備センター法

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	2,226		569		3,399		2,096		597.4%
人件費(人・千円)	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.10人	780	100.0%	
内訳	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.10人	800	0.10人	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	3,046		1,369		4,199		2,876		306.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	3,046		1,369		4,199		2,876		306.7%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	廃棄物最終処分場の確保	t	4,939	4,807	4,774	4,742	4,362
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	市単独の処分場を持っていないため本事業は必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	本事業については、すべて委託によるものである。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 最終処分場(大阪湾フェニックス)の延命化のため、一般廃棄物基本計画に基づき、ごみの減量に努めているところである。 今後、次の最終処分場の計画を実現するためには、更なるごみの減量が必要である。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 3560
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3043	1	担当部課名	環境部環境をまもる課
			担当課長名	岩崎 隆

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	環境監視対策事業
財務会計上の事業名	環境監視対策事業
事業の対象【誰(何)を】	工場、事業場
事業の手段【どうする(させる)ことで】	大気、水質、騒音等の各測定を実施し、工場・事業所への立入り調査を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	大気、水質、騒音等の測定を定期的実施するとともに、工場・事業所を立ち入り調査し、規制基準の遵守の確認・指導を行う。また、市民からの公害苦情の解決に努める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	大気汚染防止法、水質汚濁防止法、騒音規制法及び市条例等

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	3,119		2,410		2,030		3,974		84.2%
人件費(人・千円)	0.35人	2,870	0.25人	2,000	0.45人	2,980	0.58人	3,336	149.0%	
内訳	正職員	0.35人	2,870	0.25人	2,000	0.35人	2,800	0.34人	2,652	140.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.05人	180	0.19人	684	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	管理公社職員		0		0	0.05人	0	0.05人	0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	5,989		4,410		5,010		7,310		113.6%	
財源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	5,989		4,410		5,010		7,310		113.6%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水質、騒音等の測定	回	50	50	50	50	50
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工場・事業所への立入り調査	回	15	20	29	20	20
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市民からの苦情の解決	件	34	39	65	45	45
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 工場・事業所に対して立入り調査をし、規制基準の遵守の確認・指導を継続して行っている。公害苦情に関しては、関係法令に基づき処理に努めている。処理内容は必ず苦情者に伝え承を得ている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 水質、騒音の測定を業者に委託し、定期的実施している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 アスベスト、ダイオキシン等、各種公害に対する市民の関心の高まりに伴い、市民ニーズの高度化・多様化への対応が必要。事業所に対して、法令遵守の確認、指導の徹底を図る。公害苦情については、原因事象(野焼きなど)の減少施策の推進が必要であるとする。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()	財務会計上の短縮番号 3555
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3043	2	担当部課名	環境部環境をまもる課
			担当課長名	岩崎 隆

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	阪神高速道路大気観測維持管理事業
財務会計上の事業名	阪神高速道路大気観測維持管理事業
事業の対象【誰(何)を】	阪神高速道路大気観測局(神田、木部・新宅局)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	阪神高速道路大気観測局(神田、木部・新宅局)において、大気汚染物質の常時観測を行う。
事業の目的【どのような結果を得るか】	常時観測を行うことで、大気汚染の状況を把握する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	5,309		4,544		4,755		6,747		104.6%
人件費(人・千円)	0.35人	2,870	0.20人	1,600	0.15人	1,200	0.28人	1,806	75.0%	
内訳	正職員	0.35人	2,870	0.20人	1,600	0.15人	1,200	0.19人	1,482	75.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.09人	324	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	8,179		6,144		5,955		8,553		96.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	5,309		4,545		4,755		6,747		104.6%
	一般財源	2,870		1,599		1,200		1,806		75.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	神田局大気観測	回	24	24	24	24	24
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	木部・新宅局大気観測	回	24	24	24	24	24
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 環境基準値は下回っているが、観測開始当時(平成12年度)の要望等を考慮すると、大気観測局の廃止は困難であり、引き続き観測する必要がある。平成24年度からは、新たにPM2.5(微小粒子状物質)の測定も始めた。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 大気観測局の維持管理や臨時点検を業者に委託している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策 本事業は大気観測局管理基金により実施しており、今後も長期にわたり実施できるよう、基金の効率的な運用が必要である。	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
--	--------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()		財務会計上の短縮番号 3565
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3043	3	担当部課名	環境部環境にやさしい課	
			担当課長名	中 功	

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	環境美化推進事業
財務会計上の事業名	環境美化推進事業
事業の対象【誰(何)を】	市民
事業の手段【どうする(させる)ことで】	環境美化事業の実施と広報等各種啓発により多くの住民の参加を図る(清掃デー・ごみゼロデー)
事業の目的【どのような結果を得るか】	「池田のまちを美しくする運動」としてごみゼロデー、清掃デーを実施し、環境美化に対する市民の意識の高揚を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和55年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
	見直し内容を記入
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
	根拠となる法令の条項までを記入

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	622		39		19		2,126		48.7%
人件費(人・千円)	0.45人	3,690	0.30人	2,400	0.40人	2,000	0.40人	1,900	83.3%	
内 訳	正職員	0.45人	3,690	0.30人	2,400	0.20人	1,600	0.20人	1,560	66.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.20人	400	0.20人	340	-
支出合計 A	4,312		2,439		2,019		4,026		82.8%	
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	4,312		2,439		2,019		4,026		82.8%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	清掃デー参加人数	人	6,000	4,500	5,425	5,500	6,500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 まちの美観のさらなる向上を目指し、平成24年度より、ごみ散乱防止ケージへの補助制度を新設。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 清掃は自治会・子ども会などがボランティアで行っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

従来の自治会などによる清掃活動に加え、中学生・高校生なども地域の清掃活動を実施している。本市としてはごみゼロデー・清掃デーなどを通し、地域の環境美化に目を向けるためのきっかけづくり・後押しを行っていく。	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
---	---------------------------

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計()	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	3043	4	担当課名	環境部環境にやさしい課
			担当課長名	中 功
			財務会計上の短縮番号	3574

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	屋外広告物撤去事業
財務会計上の事業名	屋外広告物撤去事業
事業の対象【誰(何)を】	屋外広告物(はり紙・立て看板・のぼり旗等)
事業の手段【どうする(させる)ことで】	多くの除却活動団体の登録を図り、活動の定期的な実施を図る。大阪府屋外広告物条例の一部事務取り扱いについての権限委譲を受け、「池田市不法屋外広告物除去活動員制度」を設定。
事業の目的【どのような結果を得るか】	市民団体による除去活動を通して、まちの美観を損ない人や車の安全な通行の妨げとなる不法屋外広告物の一掃を図り、美観、風致の維持を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成16年度 ~) <input type="checkbox"/> 時 限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未 実 施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	大阪府屋外広告物条例

2 事業コスト・指標値の推移

区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	184		59		80		200		135.6%
人件費(人・千円)	0.45人	3,690	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	50.0%	
内 訳	正職員	0.45人	3,690	0.20人	1,600	0.10人	800	0.10人	780	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	3,874		1,659		880		980		53.0%	
財 源	国・府支出金	184		59		80		200		135.6%
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	3,690		1,600		800		780		50.0%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	屋外広告物除却活動団体	団体	15	15	15	15	18
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	屋外広告物除却活動員	人	139	139	139	139	145
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	環境美化に関する自主的かつ積極的な行動の実践により成果が上がっているものと思われる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	除却活動は自治会・関係団体などがボランティアで行っている。

4 担当部長が考える今後の方向性・見直し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
除却団体の精力的な活動により、市内の違法看板等は大きく減少している。違法看板等の減少に伴い活動を終了する団体もあるため、今後も器具などの提供を通して、既存団体および新団体の活動を後押ししていく。	

事務事業評価シート

23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計) <input type="checkbox"/> 企業会計) 財務会計上の短縮番号 3562
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	担当部課名 環境部 環境にやさしい課 担当課長名 中 功

1 事務事業の概要

施策名	環境にやさしいまちづくり
第1期実施計画の事業名	記載なし
財務会計上の事業名	ふくまるカーシェアリング事業
事業の対象(誰(何)を)	市民、事業者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	複数の会員が共同で車を利用するカーシェアリングの導入
事業の目的(どのような結果を得るか)	車の過剰な利用を抑制することによって温室効果ガスの排出を削減し、低炭素社会の構築を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年度 ~) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)								
事業費(千円)					2,318		6,204	-	
人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.30人	2,400	0.30人	2,340	-
内訳	正職員	0	0	0	0.30人	2,400	0.30人	2,340	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0		0		0	-
	非常勤職員	0	0	0		0		0	-
	アルバイト	0	0	0		0		0	-
支出合計 A	0	0	0	0	4,718		8,544	-	
財源	国・府支出金								-
	受益者負担 B								-
	その他財源					4,718		8,544	-
	一般財源	0	0	0	0	0		0	-
受益者負担率 B ÷ A								-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	温室効果ガスの年間排出量削減	トン			6	9	12
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	車両を配置した学校区の数	区			6	9	11
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	本事業は民間資本を活用し、運営委託料なしにカーシェアリングを実施する全国初の取組であり、登録会員数は23年度末で350名を超え、その後も順調に増加している。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	カーシェアリング事業の管理運営は、委託料なしでタイムズ24(株)が行っている。また、カーシェアリング車両は、地域貢献としてダイハツ工業(株)から池田市に提供された車両を活用している。

4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
低炭素化に向けた機運が高まる中、カーシェアリングは今後も普及の拡大が見込まれる。より良い形で市民サービスを提供していくため、利用者のニーズや社会情勢の把握に努め、柔軟に対応していくことが重要と考える。	